

菊川市子ども・わかもの参画宣言



菊川市は、子ども・若者の想いや意見を聴いて、みんながやりたいことができるように、この宣言をつくったんだよ！

せんげん 宣言に出てくる「参加」と「参画」のちがいは何？



「参加」はすでにある活動に加わることで、「参画」はある活動の計画から加わって、積極的に取り組むことだよ。あなたが参画すると、あなたの想いや意見が尊重され、その活動の計画や決定をより良いものにしていくことができるんだよ。

へーそうなんだ！参画って大事だね。



参画についてよく分かったかな？それじゃあ宣言を読みましょう！

はじめに

子ども・若者は、今の社会を一緒につくっていく仲間です。私たちは「みんなが自分らしく自分の想いを表し、参画できる社会」にすることを目指します。

菊川市では、地域、学校、NPO*、会社、市役所などの団体、みんなが協力しながら、子ども・若者たちが自分からまちづくりへ参画できるように頑張って取り組んできました。子ども・若者は、自分から積極的に何かを試してみたり、自分の考えを伝え、ちゃんと受け止められたりすることが、地域が好きになったり、友達や周りの人を信頼したり、自分を大事に思ったりすることに役立ちます。また、子ども・若者の参画は権利として認められ、守られていくことも大切です。

このことから、私たちは、「子ども基本法」*の考えをもとに、子ども・若者がまちづくりへさらに参画していくことを目指し、一緒に協力して取り組んでいくことをここに宣言します。

私たちが目指すもの

私たちは、全ての子ども・若者が、地域に支えられ、自分らしく自分の想いを表し、その権利が認められ、守られて、参画することができる「まち」をつくりまします。

私たちが行っていくこと

1 参加・参画

私たちは、全ての子ども・若者が、あたりまえに参加・参画できる「まち」をつくります。

2 自分の意見を表すこと・意見が受け入れられること

① 子ども・若者

私たちは、全ての子ども・若者が意見を表すことができる機会をつくり、その意見をまちづくりへ取り入れるように頑張ります。また、すぐに意見を表すことができない子ども・若者が安心して、意見を言えるように助けていきます。

② 大人

私たちは、自分の想いや意見を表すだけでなく、自信がなかったり、意見が持てなかったり、さまざまな状況で考える余裕がなかったりするなど、すぐに意見を表すことのできない子ども・若者の声も一緒に届けられるように頑張ります。

3 一緒に協力して取り組むこと

私たちは、「全ての子ども・若者が参加・参画できるまち」にするため、さまざまな人たちと協力して一緒に取り組みます。

この宣言は、子ども・若者、市民・NPO・学校・会社・市役所の人たちが集まり「菊川市子ども・わかもの参画協議会」で何度も話し合い、子ども・若者の意見を出来る限り取り入れて作りました。また、宣言を作るうえで、より多くの子ども・若者の意見や想いを取り入れるため、中高生への意識調査(アンケート)と、高校生が参加するワークショップを行いました。

言葉の説明

「私たち」ってだれ？

菊川市に関わる全ての人のためのこと。菊川市全体で「子ども・若者の参画」を宣言するため、主語を「私たちは」にあわせています。

「自分の意見を表すこと 意見が受け入れられること」について

『私たちが行っていくこと 2』は、「子ども・若者」と「大人」で役割が違うため分けて書いています。

「子ども基本法」ってなに？

子ども・若者が自分らしく、幸せに成長できて、暮らせるような社会を実現するための法律です。

「まちづくり」って？

この宣言で使われる「まちづくり」とは、地域を活発にして、にぎわいづくりをすることだけではなく、地域・NPO・学校・会社・市役所など幅広い分野で、それぞれの立場で考える、社会を良くするための活動すべてのことです。

「全ての子ども・若者」ってどういうこと？

菊川市に住む・通うなど、菊川市に関わる全ての子ども・若者のことです。

「NPO」ってなに？

利益を目的としないで、社会をよりよくするために活動する団体です。